

仮設住宅では、飼い主の方もネコちゃんも近隣の方も含めてみんなが快適に過ごせることが望ましいですね。

本来ネコちゃんは、警戒心やなわばり意識が強い動物なので室内飼いの方がストレスも少なく安心して暮らせます。

ここでは仮設住宅でのネコちゃんとの暮らしについて、室内飼い、避妊去勢、ワクチン接種など基本的なことから一緒に考えていきましょう。

外はこわいことが
いっぱいだ～！



放し飼いの危険と迷惑行為

飼い主の方は、近隣へ気を配り、快適なネコちゃんとの生活をエンジョイしましょう。



× 交通事故…

ネコだけでなく、運転手や通行人などにも危険が及ぶ可能性がある

× 感染症…

既に感染している他のネコからの感染
野生動物からの感染
ヒトへの感染

× ネコ同士の喧嘩による怪我

× 迷子になる

× 自動車にキズを付ける、汚す

× ノミやダニの寄生

× 虐待にあう

× エンジンルームなどに入り込む

× ゴミ置き場を荒らす

× 発情期の鳴き声

× 花壇を荒らす

× 望まれない繁殖

× 雄ネコのスプレー行為…

スプレー行為とは、雄ネコが自分のなわ張りを主張するためにオシッコを放って、強烈な臭い付けする行為をいいます。

× ウンチやオシッコの被害

必ずしておきたいこと

🐾 ワクチン接種

ワクチン接種は感染症の予防ができ、発症した場合でも軽症で済むので接種することをお勧めします。

毎年、ワクチンを
うちましょう！



🐾 混合ワクチン

♥ ネコが最も発症しやすい感染症の予防になります。

猫ウイルス性鼻気管支炎・猫汎白血球減少症
猫カリシウイルスなど



🐾 ワクチン接種の時期と回数

♥ 生後2～3ヶ月で1回目を、
更にその1ヶ月後位に2回目を接種します。
♥ その後は毎年1回接種しましょう。



もう
安心だよ！

🐾 避妊去勢の必要性

ネコは繁殖力が強く年に3回も出産する場合がありますので、ぜひ避妊去勢手術をしてあげましょう。

これでストレスが
減るニャ～！

🐾 避妊去勢手術のメリット

♥ 望まれない繁殖を防止
♥ スプレー行為、発情期の鳴き声などの迷惑行為を防止
♥ 乳腺腫瘍(乳がん)などの病気を予防し、健康で長生き
♥ ストレスの軽減



🐾 避妊去勢手術に適した時期

♥ 1回目の発情期を迎える前、生後6ヶ月前後が望ましいとされています。
♥ 発情期を何度か経験してからの手術は、問題行為が残る場合があります。



🐾 室内飼いでも手術をしましょう！！

🐾 ワクチン接種や避妊去勢の時期、問題行動などについては、獣医師や行動療法の専門家に相談しましょう。

🐾 ネコを触った後は、手洗いをしましょう。